

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006年(平成18年)10月6日

チャイナ エアライン 関空 = 台北線 増便について

10月29日(日)から始まる冬スケジュールにおいて、チャイナ エアラインが関空 = 台北線の旅客便を週5便から週7便に増便します。毎日運航を開始することで、台湾からのインバウンドおよび台湾へのアウトバウンドともに、より一層の交流が期待されます。(スケジュール等は下記参照)

なお、同社には、2005年9月に大阪商工会議所(野村会頭)、大阪府(梶本副知事)、当社(村山社長)との合同による「関空プロモーション」で就航を誘致し、その後も和歌山県(水谷出納長)と共に本社訪問を行い、増便の要請を行うなど、継続的なプロモーションを行ってまいりました。

記

増便開始日 : 2006年10月30日(月)から

スケジュール: (下線を付した便が、今回の増便分)

C1157 便 関空 13時25分発 / 台北 15時35分着 / 月・火・水・木・金・土・日

C1156 便 台北 08時55分発 / 関空 12時15分着 / 月・火・水・木・金・土・日

使用機材 : A330-300型機(ビジネス:36席、エコノミー277席(合計313席))

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
お客様本部航空営業部
TEL : 072-455-2109

関西国際空港利用促進キャンペーン



News Release

2006年10月6日

OSABP/06-03

冬季スケジュールより大阪-台北線増便、毎日運航へ

台湾を代表するチャイナ エアラインは、2006年7月1日より関西国際空港—台北間の定期便の運航を開始しましたが、10月29日からの冬季スケジュールより増便し、毎日1便での運航となります。また、台北からの帰りのフライトを現行より30分遅く設定することでさらなるお客様の利便を図っております。

関西国際空港—台北線は最新鋭のA330-300で運航しており、ビジネスクラス36席、エコノミークラス277席の機内では、エコノミークラスでも各シートに6.5インチタッチパネル式モニター、衛星電話、バニティーミラー、コートフック、小物入れを完備し快適なフライトをお過ごしいただけます。

日本から台湾への旅客は2005年に対前年度比26.59パーセント増の1,127,184人、台湾からの訪日人数も前年比12.21パーセントの1,180,406人を記録しており、さらに今年も8月までの日本人旅客数は前年比3.11パーセント増の742,934人を記録しております。今回の就航を機に、ますます日台間の経済・文化交流が盛んになることと思われれます。なお、詳しいスケジュールは下記の通りです。

現行スケジュール(10月28日まで)

便名	曜日	機種	クラス	出発	到着
CI157	一火一木金土日	A330-300	J/Y	関空 13:15	台北 15:05
CI156	一火一木金土日	A330-300	J/Y	台北 08:25	関空 11:55

改定後スケジュール (10月29日から)

便名	曜日	機種	クラス	出発	到着
CI157	月火水木金土日	A330-300	J/Y	関空 13:25	台北 15:35
CI156	月火水木金土日	A330-300	J/Y	台北 08:55	関空 12:15

上記に関するお問い合わせは、チャイナエアライン大阪支店井上まで、お願いいたします。

TEL: (06) 6459-5784

<http://www.china-airlines.com>